
神奈川県

新型コロナウイルス感染拡大による 病院経営状況緊急調査(速報_最終版)

2020年6月15日

調査期間 2020年5月21日～6月8日

調査対象病院	回答病院数	回答率
296病院	148病院	50%

公益社団法人 神奈川県病院協会 (会員数 284病院)

公益社団法人 横浜市病院協会 (会員数 108病院)

公益社団法人 川崎市病院協会 (会員数 37病院)

公益社団法人 相模原市病院協会 (会員数 35病院)

問い合わせ先

公益社団法人 神奈川県病院協会

事務局 TEL 045 (242) 7221

～ 目 次 ～

	ページ
1. 病床規模別回答病院数・新型コロナウイルス感染症への対応状況	1
2. コロナ患者受入状況における経営指標の比較	2
3. 医業利益率の分布	4
4. 有効回答全病院／外来患者統計・入院患者統計・手術件数・救急件数	7
5. 新型コロナウイルス感染症患者入院未受入病院／ 外来患者統計・入院患者統計・手術件数・救急件数	11
6. 新型コロナウイルス感染症患者入院受入病院／ 外来患者統計・入院患者統計・手術件数・救急件数	15
7. 一時的病棟閉鎖病院／ 外来患者統計・入院患者統計・手術件数・救急件数	19
8. 委託業者の対応	23
9. 困っていること、課題等の記載	24
10. 参考 調査票	28

はじめに

このたび、神奈川県内の、法人格のある4つの病院協会が連名で、コロナの影響下における本年2月～4月の県内病院の経営状況の調査を実施した。

調査票については、全国と比較するために、5月に行われた、一般社団法人日本病院会、公益社団法人全日本病院協会、一般社団法人日本医療法人協会が合同で実施したものを基本的にそのまま使わせていただいた。使用を許諾いただいたことに感謝申し上げます。

調査期間は5月21日～6月8日であり、4団体に加盟する全病院（296病院）を対象として調査回答を依頼した。6月8日現在の回答数は148病院（回答率50%）であった。多くの回答をいただいたことに感謝申し上げますとともに、病院の切迫した厳しさと受け止めたい。

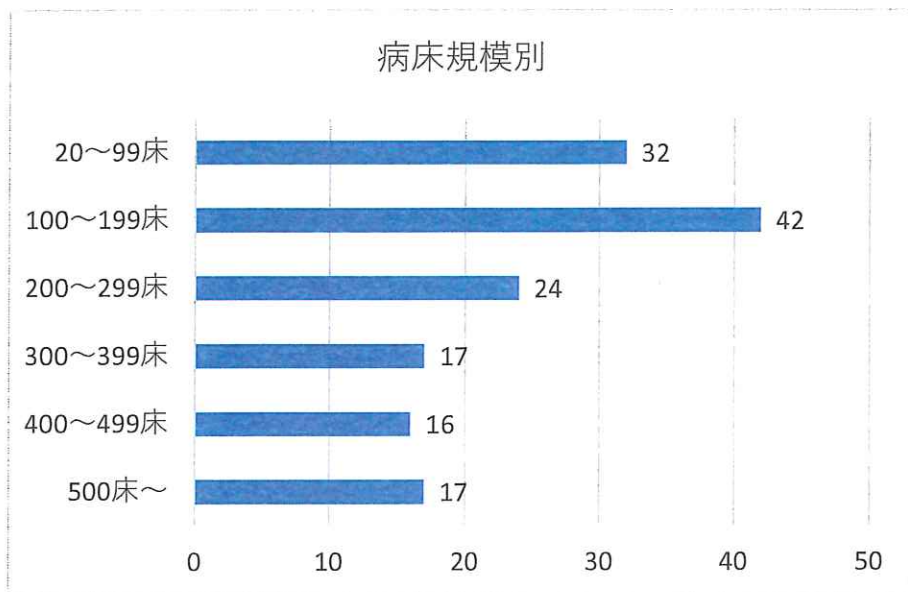
4月度は病院の外来患者・入院患者ともに大幅に減少しており、全国の状況と比較しても、県内病院の経営状況は4月の医業利益率で-15.2%と著しく悪化している。

本県の病院は、ダイヤモンドプリンセス号への対応も含め、かなり早期からコロナの影響を受けてきたが、今回の調査結果からは、コロナ患者の受入れの有無にかかわらず、大きな影響が出ていることが明らかとなった。病院への緊急的な助成がなければ、病院存続の危機ともいえる状況に陥り、今後の新型コロナウイルス感染症への適切な対応も不可能となり、地域での医療崩壊も強く危惧される。地域医療を継続するために 様々な支援、応援をお願いする。

調査とりまとめ 神奈川県病院協会会長 新江 良一

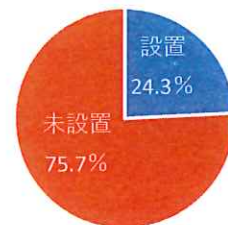
1. ●病床規模別回答病院数 n = 148

●新型コロナウイルス感染症への対応状況 n = 148

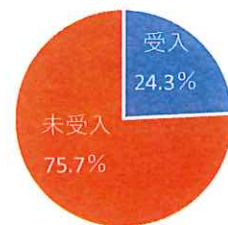


調査対象病院 296病院
 回答病院数 148病院
 (回答率 50%)

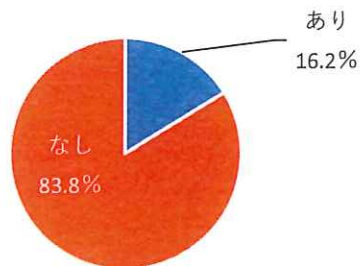
帰国者接触者外来設置状況



新型コロナウイルス感染症
患者入院受入

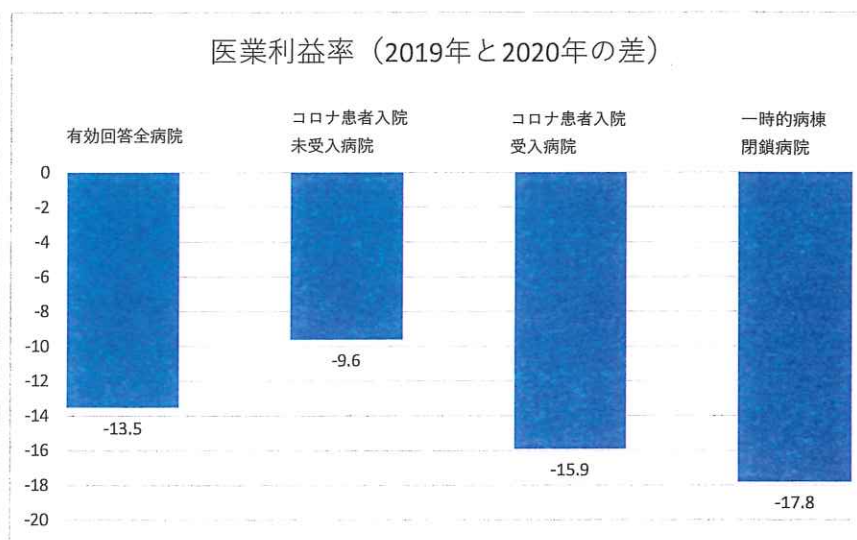
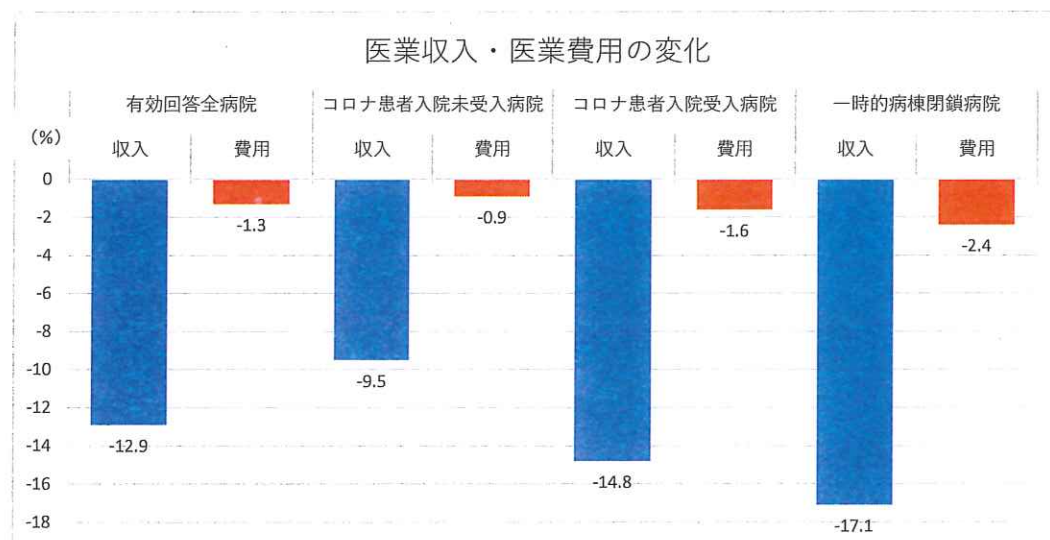


一時的病棟閉鎖



2. ●コロナ患者受入状況における経営指標の比較（神奈川）

単位：（千円）	有効回答全病院 n = 104			コロナ患者入院未受入病院 n = 73			コロナ患者入院受入病院 n = 31			一時的病棟閉鎖病院 n = 19		
	2019年4月	2020年4月	前年比	2019年4月	2020年4月	前年比	2019年4月	2020年4月	前年比	2019年4月	2020年4月	前年比
医業収入	589,174	513,134	-12.9%	290,655	262,956	-9.5%	1,285,075	1,094,652	-14.8%	813,169	674,115	-17.1%
入院診療収入	402,596	355,831	-11.6%	205,115	191,580	-6.6%	861,987	735,869	-14.6%	567,072	474,568	-16.3%
外来診療収入	164,235	139,080	-15.3%	70,830	59,490	-16.0%	382,662	325,556	-14.9%	213,863	175,667	-17.9%
その他医業収入	22,343	18,223	-18.4%	14,710	11,885	-19.2%	40,426	33,227	-17.8%	32,233	23,880	-25.9%
医業費用	598,941	591,045	-1.3%	293,143	290,657	-0.8%	1,312,227	1,291,338	-1.6%	816,230	796,696	-2.4%
医薬品費	106,322	103,892	-2.3%	37,445	34,505	-7.9%	269,197	267,841	-0.5%	144,177	132,674	-8.0%
診療材料費	79,142	71,711	-9.4%	27,721	26,678	-3.8%	199,400	176,026	-11.7%	131,484	117,589	-10.6%
給与費	277,910	282,481	1.6%	157,160	158,758	1.0%	557,236	569,388	2.2%	368,758	377,798	2.5%
その他経費	135,567	132,960	-1.9%	70,817	70,717	-0.1%	286,394	278,083	-2.9%	171,812	168,635	-1.8%
医業利益	-9,767	-77,911		-2,488	-27,701		-27,152	-196,686		-3,062	-122,582	
医業利益率	-1.7%	-15.2%		-0.9%	-10.5%		-2.1%	-18.0%		-0.4%	-18.2%	

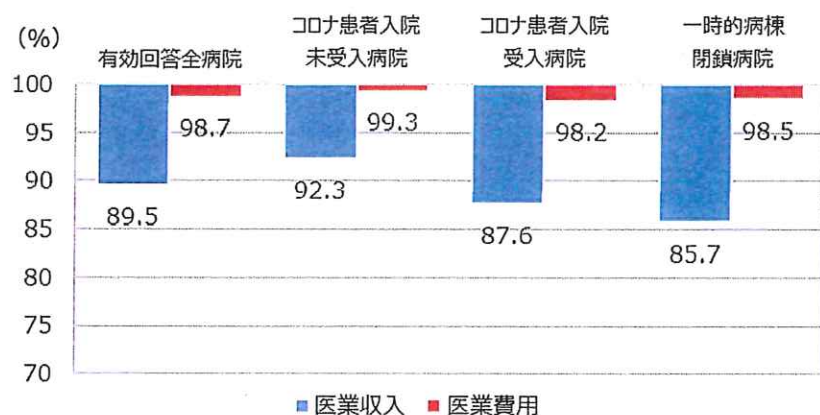


【参考】

■コロナ患者受入状況における経営指標の比較_全国

(単位：千円)	有効回答全病院 n=1,203			コロナ患者入院未受入病院 n=864			コロナ患者入院受入病院 n=339			一時的病棟閉鎖病院 n=180		
	2019年4月	2020年4月	前年比	2019年4月	2020年4月	前年比	2019年4月	2020年4月	前年比	2019年4月	2020年4月	前年比
医業収入	481,996	431,475	-10.5%	272,730	251,648	-7.7%	1,015,346	889,795	-12.4%	939,118	804,941	-14.3%
入院診療収入	322,919	293,273	-9.2%	187,792	178,245	-5.1%	667,312	586,441	-12.1%	616,859	531,020	-13.9%
外来診療収入	138,286	122,900	-11.1%	73,180	65,454	-10.6%	304,219	269,313	-11.5%	278,282	240,162	-13.7%
その他医業収入	22,383	17,563	-21.5%	13,975	11,098	-20.6%	43,814	34,041	-22.3%	44,572	34,427	-22.8%
医業費用	474,160	467,877	-1.3%	266,453	264,599	-0.7%	1,003,539	985,966	-1.8%	935,553	921,280	-1.5%
医薬品費	82,715	79,937	-3.4%	37,384	37,481	0.3%	198,250	188,142	-5.1%	185,585	175,500	-5.4%
診療材料費	53,035	48,312	-8.9%	24,086	22,868	-5.1%	126,817	113,162	-10.8%	114,977	100,826	-12.3%
給与費	230,087	232,964	1.3%	142,350	144,030	1.2%	453,701	459,629	1.3%	416,965	425,247	2.0%
その他経費	110,597	109,913	-0.6%	65,799	64,745	-1.6%	224,772	225,033	0.1%	218,027	219,706	0.8%
医業利益	7,147	-36,976		5,319	-13,749		11,807	-96,172		3,906	-115,571	
医業利益率	1.5%	-8.6%		2.0%	-5.5%		1.2%	-10.8%		0.4%	-14.4%	

医業収入・医業費用の変化（2019年4月を100%として比較）



医業利益率（2019年と2020年の差）



※参考 通常時における病院の医業利益率は▲2.7%、医療法人では2.8%となっている(2019年医療経済実態調査)。

3. 医業利益率の分布



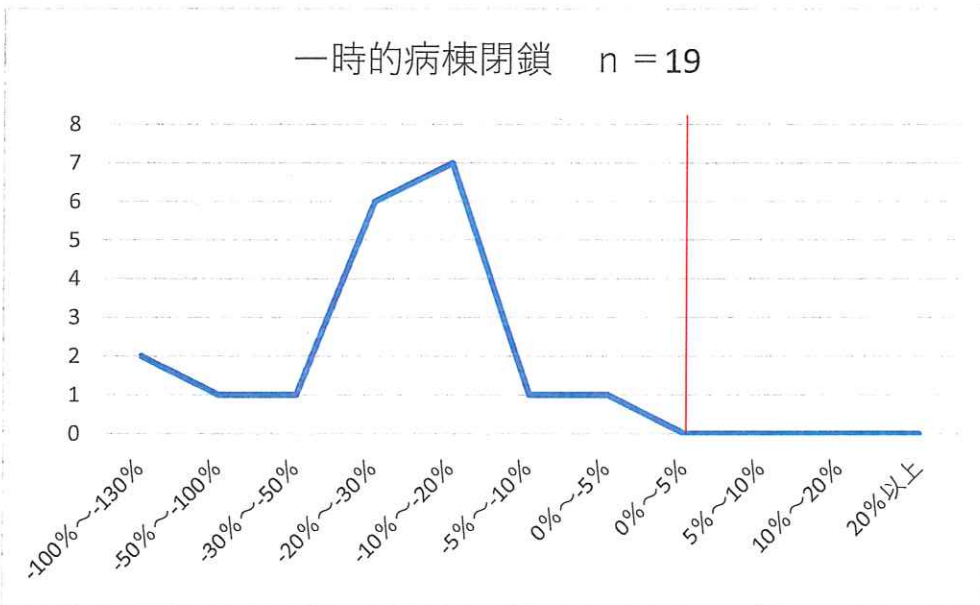
医業利益率 (2020年4月)	件数
-100%~-130%	2
-50%~-100%	6
-30%~-50%	13
-20%~-30%	10
-10%~-20%	28
-5%~-10%	9
0%~-5%	11
0%~5%	10
5%~10%	5
10%~20%	5
20%以上	5



医業利益率 (2020年4月)	件数
-100%~-130%	1
-50%~-100%	3
-30%~-50%	8
-20%~-30%	5
-10%~-20%	17
-5%~-10%	9
0%~-5%	11
0%~5%	6
5%~10%	5
10%~20%	3
20%以上	5



医業利益率 (2020年4月)	件数
-100%~-130%	1
-50%~-100%	3
-30%~-50%	5
-20%~-30%	5
-10%~-20%	11
-5%~-10%	0
0%~-5%	0
0%~5%	4
5%~10%	0
10%~20%	2
20%以上	0



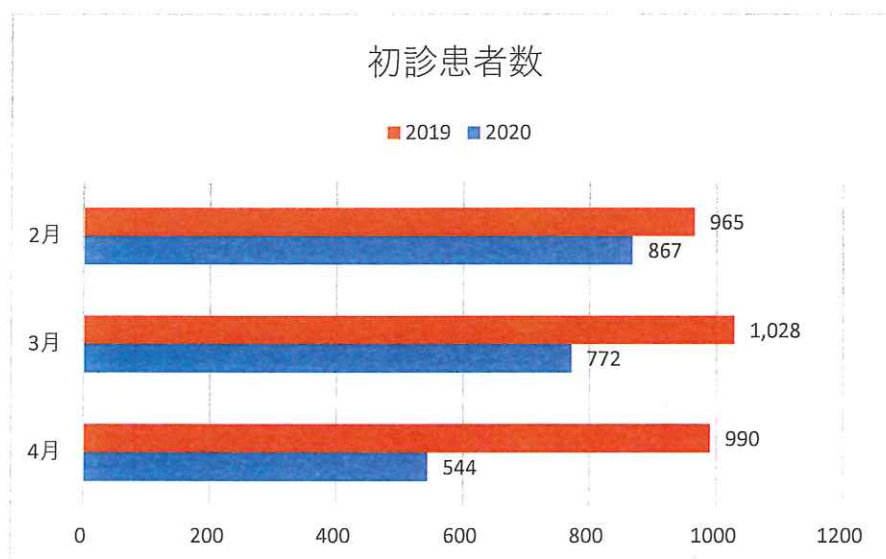
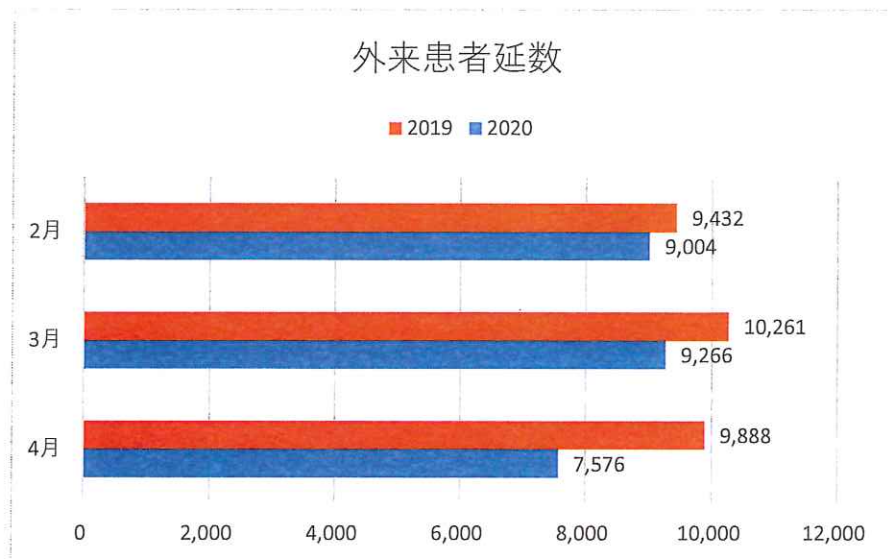
医業利益率 (2020年4月)	件数
-100%~-130%	2
-50%~-100%	1
-30%~-50%	1
-20%~-30%	6
-10%~-20%	7
-5%~-10%	1
0%~-5%	1
0%~5%	0
5%~10%	0
10%~20%	0
20%以上	0

4. 有效回答全病院

外来患者統計（有効回答全病院）

n = 141

	2月		3月		4月	
	2019	2020	2019	2020	2019	2020
外来診療日数（日）	22	21	23	23	23	23
外来患者延数（人）	9,432	9,004	10,261	9,266	9,888	7,576
初診患者数（人）	965	867	1,028	772	990	544



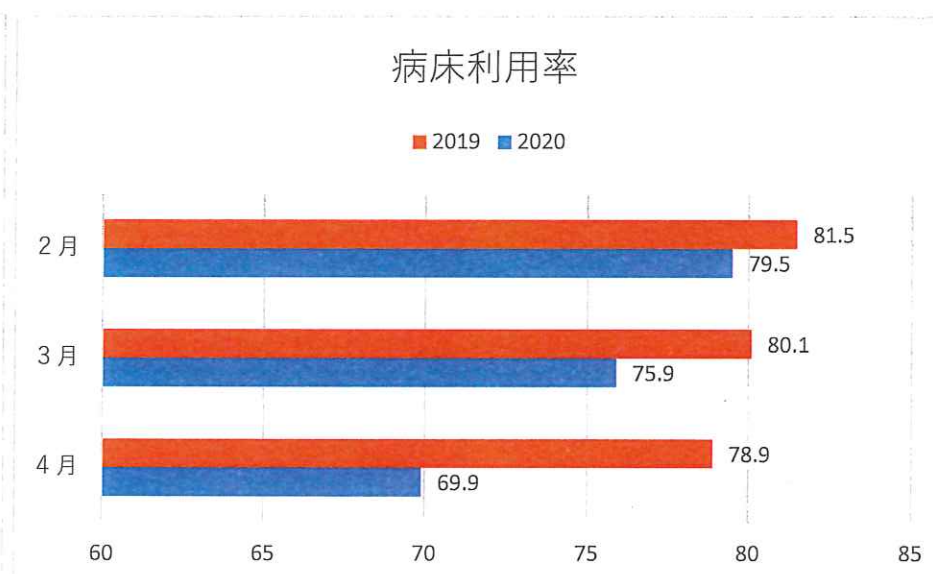
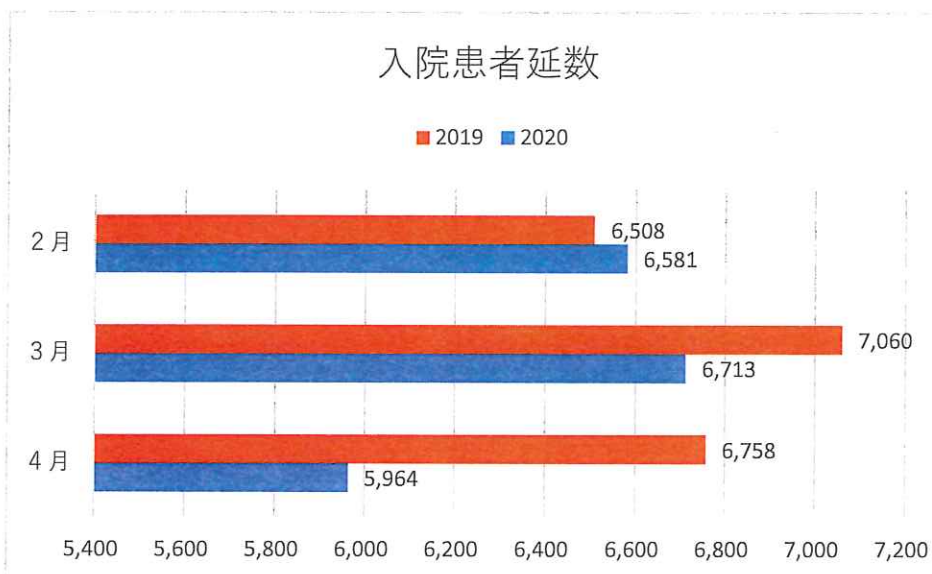
入院患者統計（有効回答全病院）

n = 140

	2月		3月		4月	
	2019	2020	2019	2020	2019	2020
月間日数（日）	28	29	31	31	30	30
月末病床数_許可病床（床）	269	269	268	269	269	269
在院患者延数（人）	6,139	6,201	6,651	6,332	6,365	5,644
新入院患者数（人）	372	369	395	386	397	307
退院患者数（人）	369	380	409	381	393	320
入院患者延数（人）※1	6,508	6,581	7,060	6,713	6,758	5,964
病床利用率（%）※2	81.5	79.5	80.1	75.9	78.9	69.9

※1：在院患者延数+退院患者数

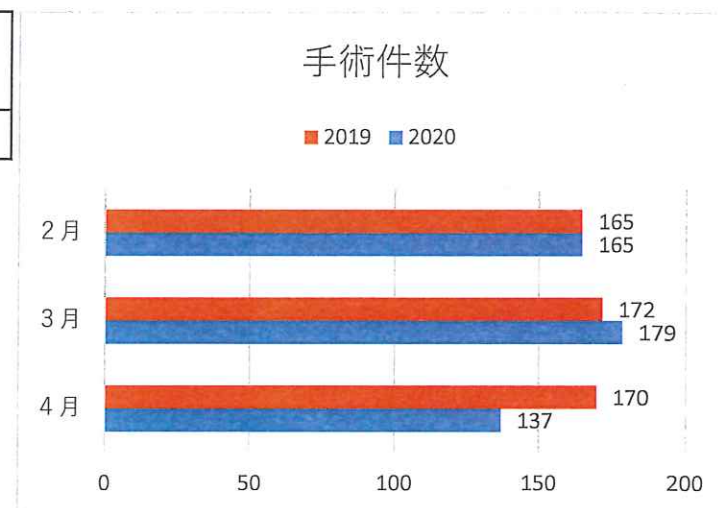
※2：在院患者延数÷（月間日数×月末病床数（許可病床））×100



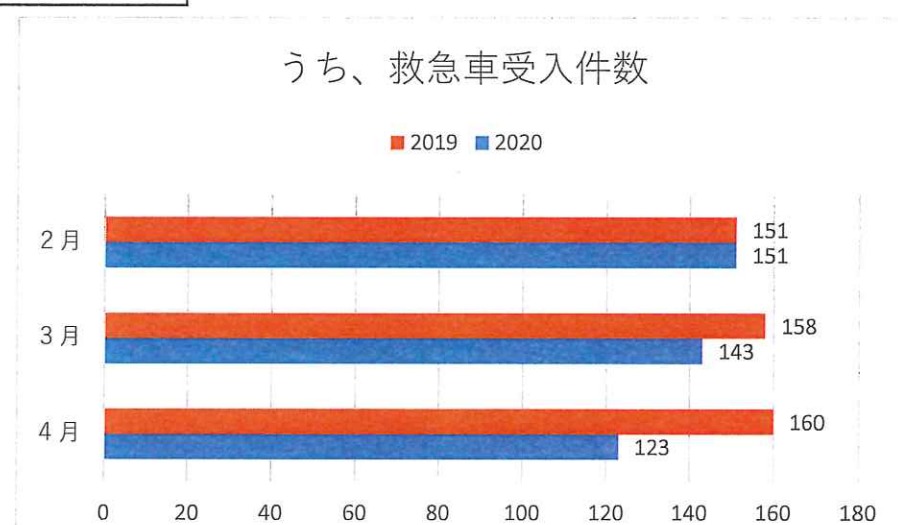
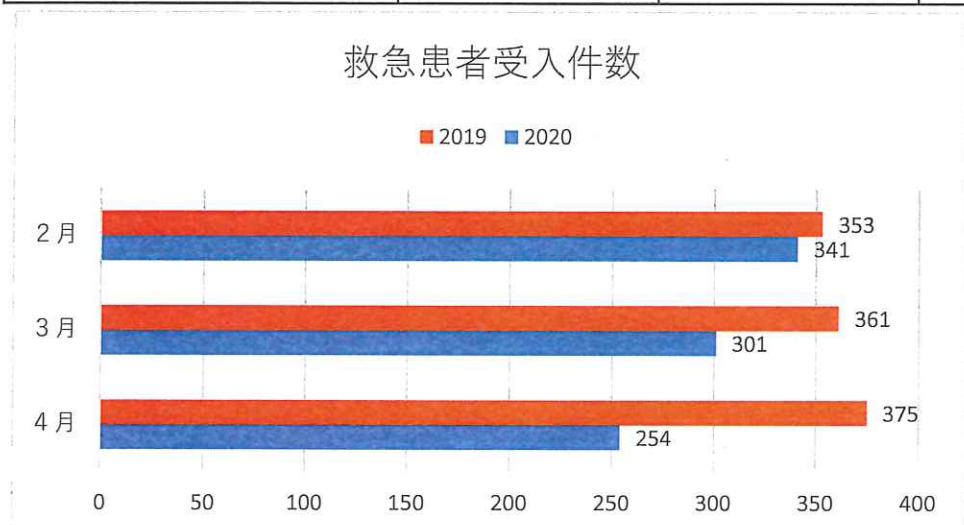
手術件数・救急件数（有効回答全病院）

n = 140

	病院数	2月		3月		4月	
		2019	2020	2019	2020	2019	2020
全体	140	165	165	172	179	170	137



	2月		3月		4月	
	2019	2020	2019	2020	2019	2020
救急患者受入件数	353	341	361	301	375	254
うち、救急車受入件数	151	151	158	143	160	123



5. 新型コロナウイルス感染症患者 入院未受入病院

※未受入病院：新型コロナウイルス感染症患者の入院受入をしたことがない病院

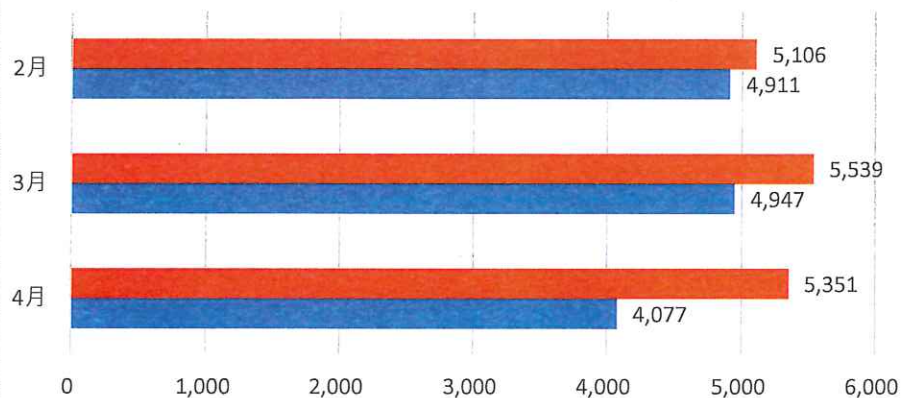
外来患者統計（未受入）

n = 105

	2月		3月		4月	
	2019	2020	2019	2020	2019	2020
外来診療日数（日）	22	22	24	24	23	24
外来患者延数（人）	5,106	4,911	5,539	4,947	5,351	4,077
初診患者数（人）	566	506	591	436	577	299

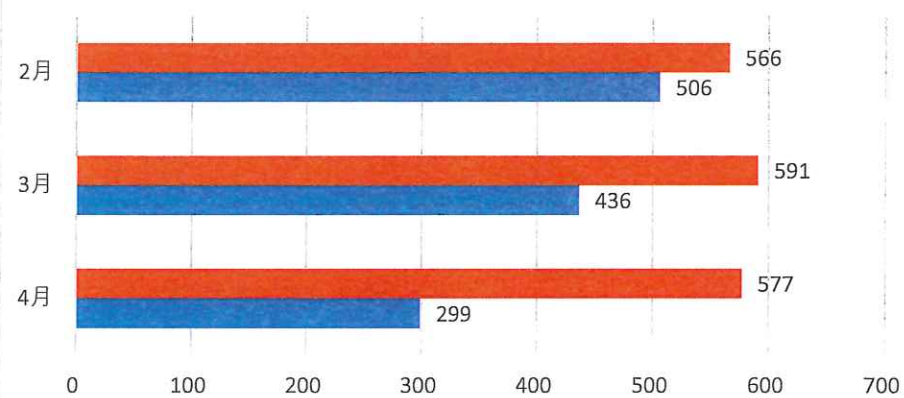
外来患者延数

■ 2019 ■ 2020



初診患者数

■ 2019 ■ 2020



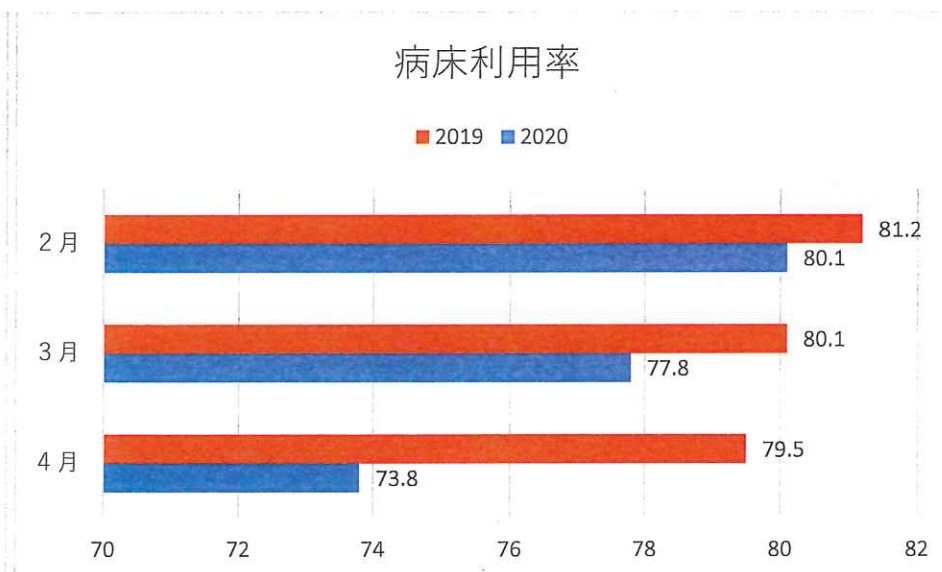
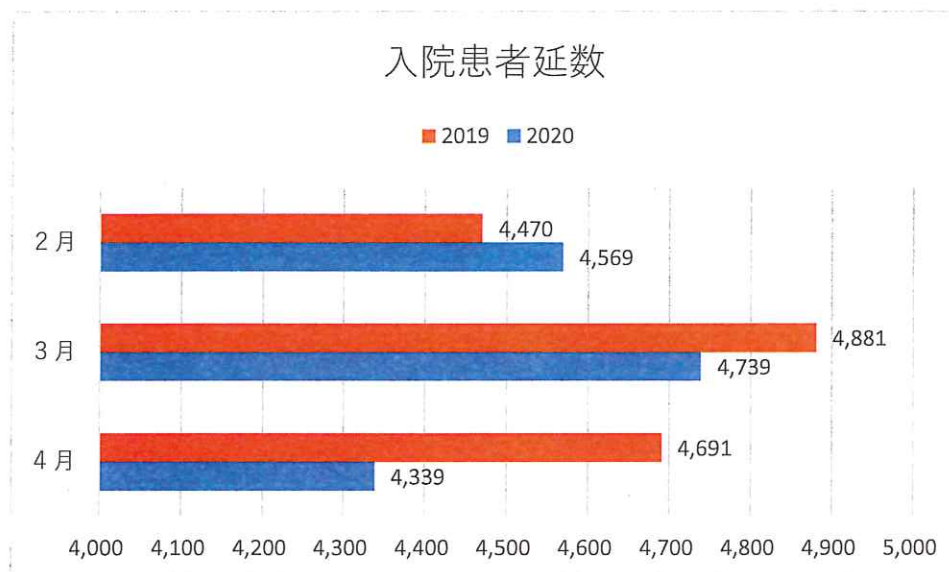
入院患者統計（未受入）

n = 104

	2月		3月		4月	
	2019	2020	2019	2020	2019	2020
月間日数（日）	28	29	31	31	30	30
月末病床数_許可病床（床）	189	189	189	189	189	189
在院患者延数（人）	4,299	4,390	4,691	4,557	4,508	4,185
新入院患者数（人）	169	171	183	180	182	146
退院患者数（人）	171	179	190	182	183	154
入院患者延数（人）※1	4,470	4,569	4,881	4,739	4,691	4,339
病床利用率（%）※2	81.2	80.1	80.1	77.8	79.5	73.8

※1：在院患者延数+退院患者数

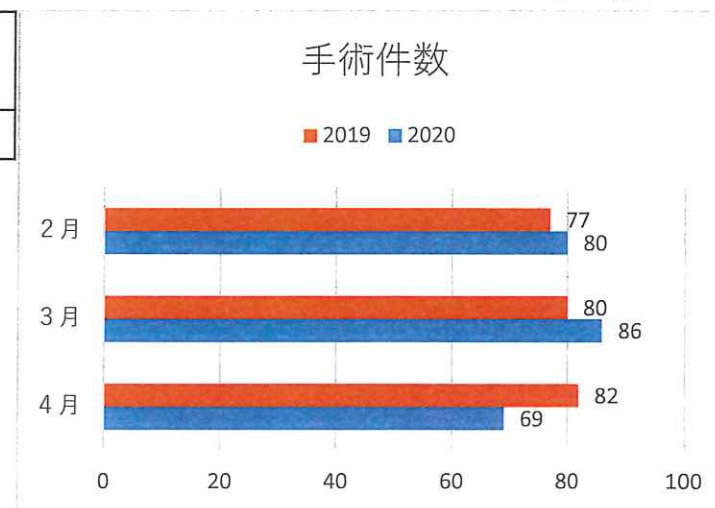
※2：在院患者延数÷（月間日数×月末病床数（許可病床））×100



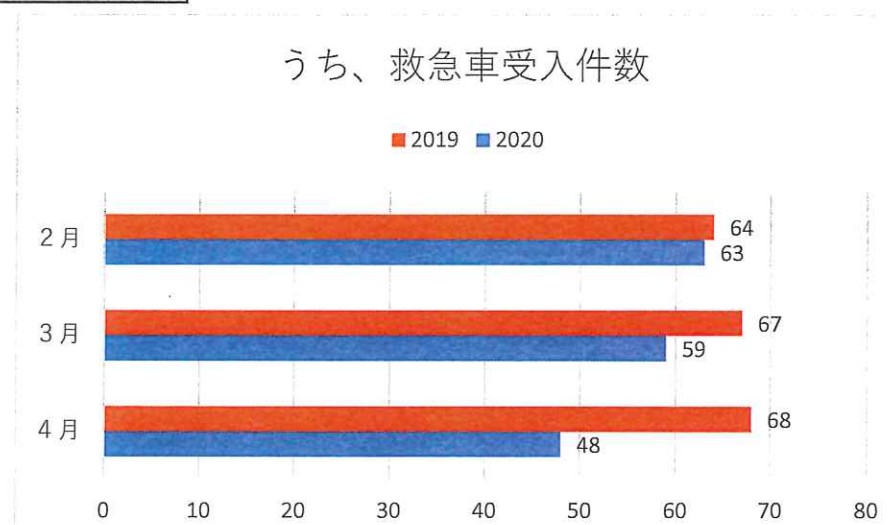
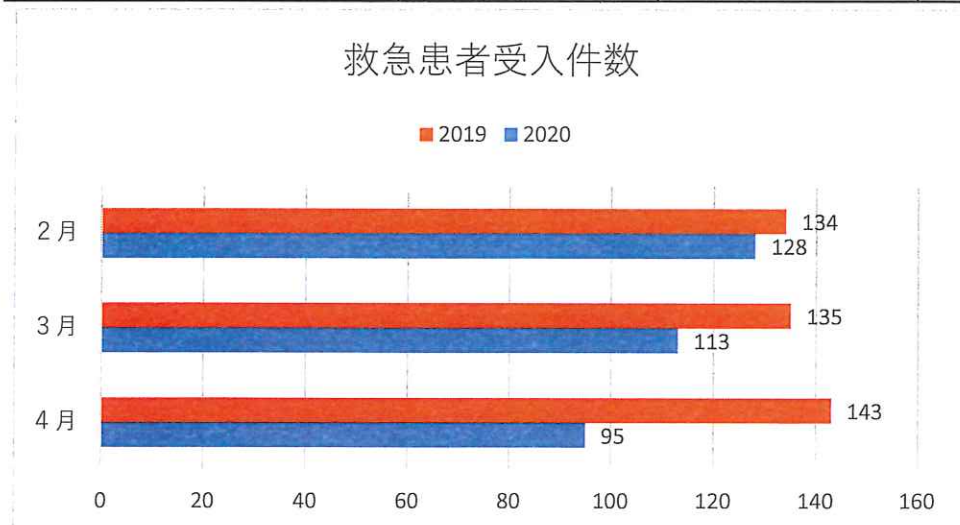
手術件数・救急件数（未受入）

n = 104

	病院数	2月		3月		4月	
		2019	2020	2019	2020	2019	2020
	104	77	80	80	86	82	69



	2月		3月		4月	
	2019	2020	2019	2020	2019	2020
救急患者受入件数	134	128	135	113	143	95
うち、救急車受入件数	64	63	67	59	68	48



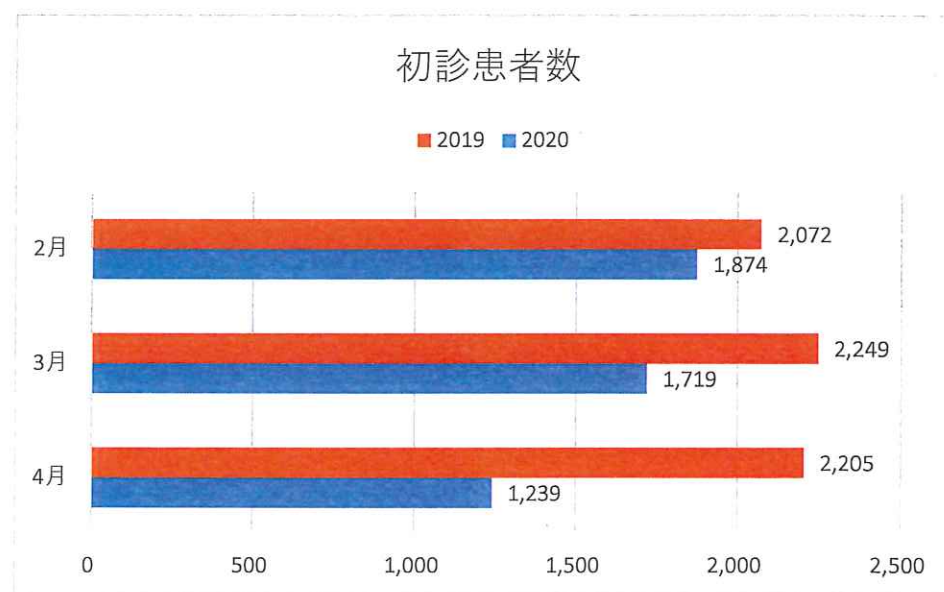
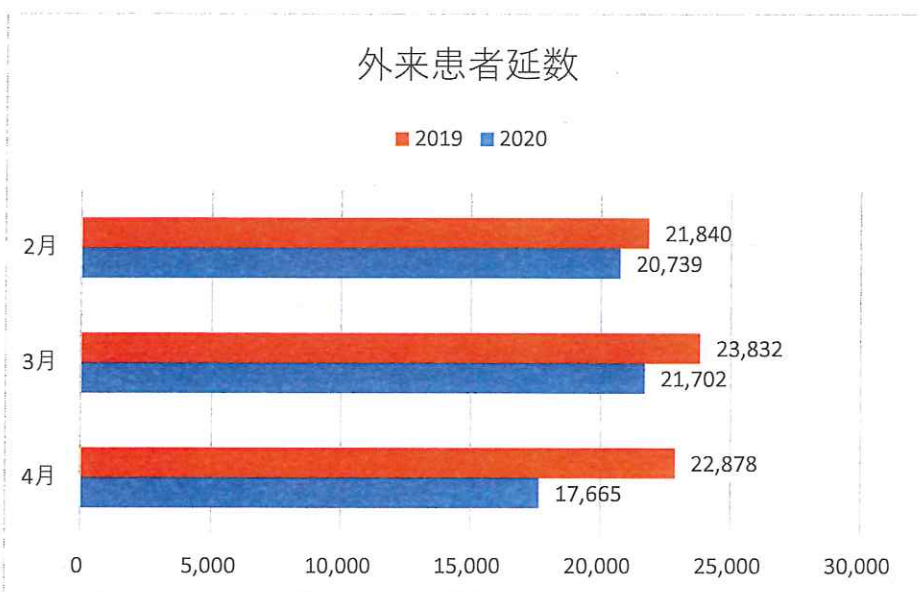
6. 新型コロナウイルス感染症患者 入院受入病院

※未受入病院：新型コロナウイルス感染症患者の入院受入をしたことがある病院

外来患者統計（受入）

n = 36

	2月		3月		4月	
	2019	2020	2019	2020	2019	2020
外来診療日数（日）	21	20	22	23	22	23
外来患者延数（人）	21,840	20,739	23,832	21,702	22,878	17,665
初診患者数（人）	2,072	1,874	2,249	1,719	2,205	1,239



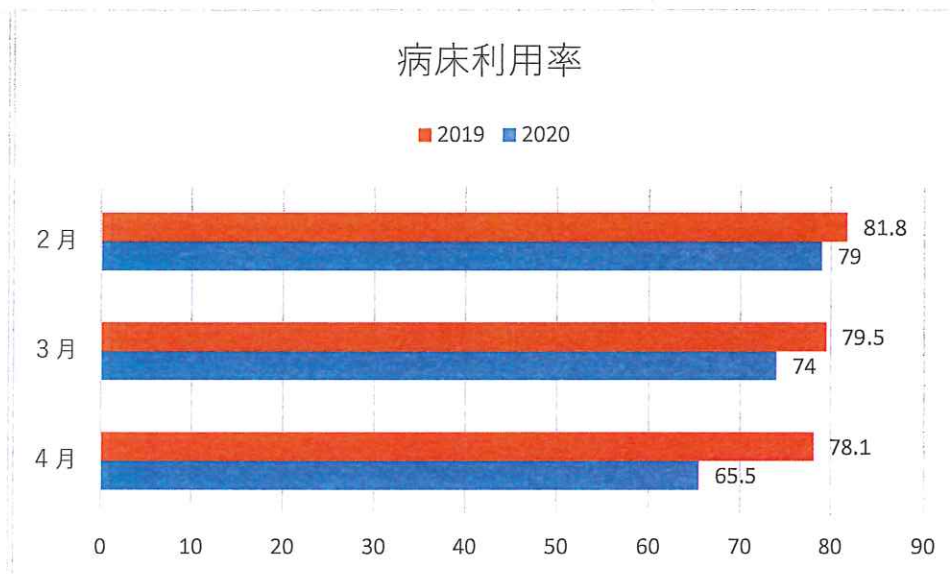
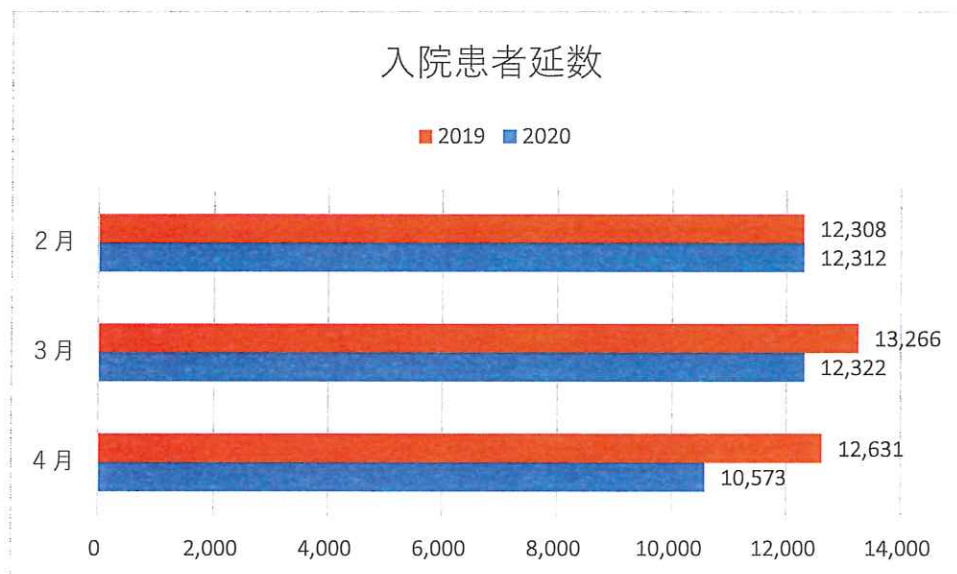
入院患者統計（受入）

n = 36

	2月		3月		4月	
	2019	2020	2019	2020	2019	2020
月間日数（日）	28	29	31	31	30	30
月末病床数_許可病床（床）	496	495	496	495	496	497
在院患者延数（人）	11,361	11,346	12,219	11,359	11,625	9,767
新入院患者数（人）	967	946	1,016	988	1,020	780
退院患者数（人）	947	966	1,047	963	1,006	806
入院患者延数（人）※1	12,308	12,312	13,266	12,322	12,631	10,573
病床利用率（%）※2	81.8	79.0	79.5	74.0	78.1	65.5

※1：在院患者延数+退院患者数

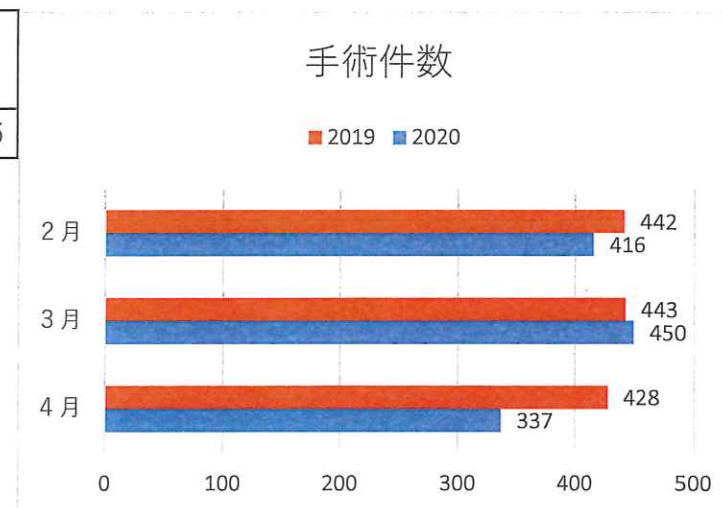
※2：在院患者延数 ÷（月間日数 × 月末病床数（許可病床）） × 100



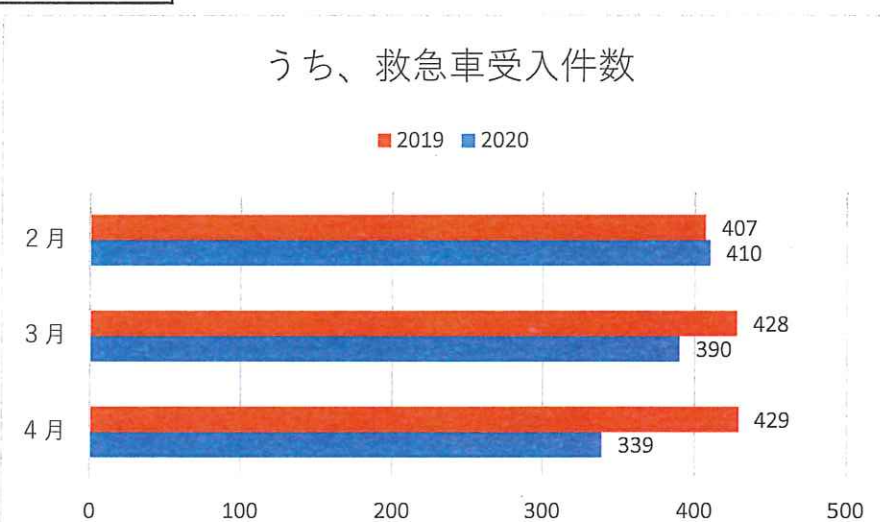
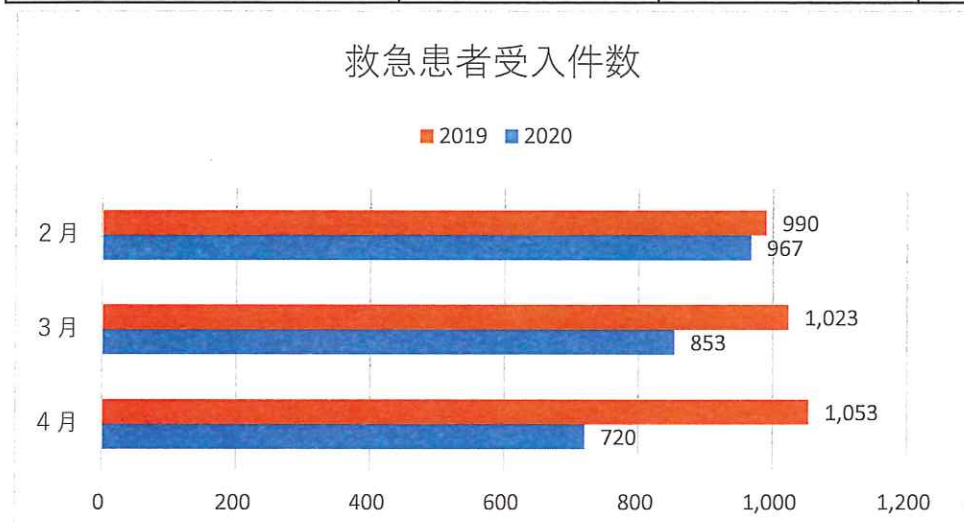
手術件数・救急件数（受入）

n = 36

	病院数	2月		3月		4月	
		2019	2020	2019	2020	2019	2020
	36	282	252	305	290	301	206



	2月		3月		4月	
	2019	2020	2019	2020	2019	2020
救急患者受入件数	990	967	1,023	853	1,053	720
うち、救急車受入件数	407	410	428	390	429	339



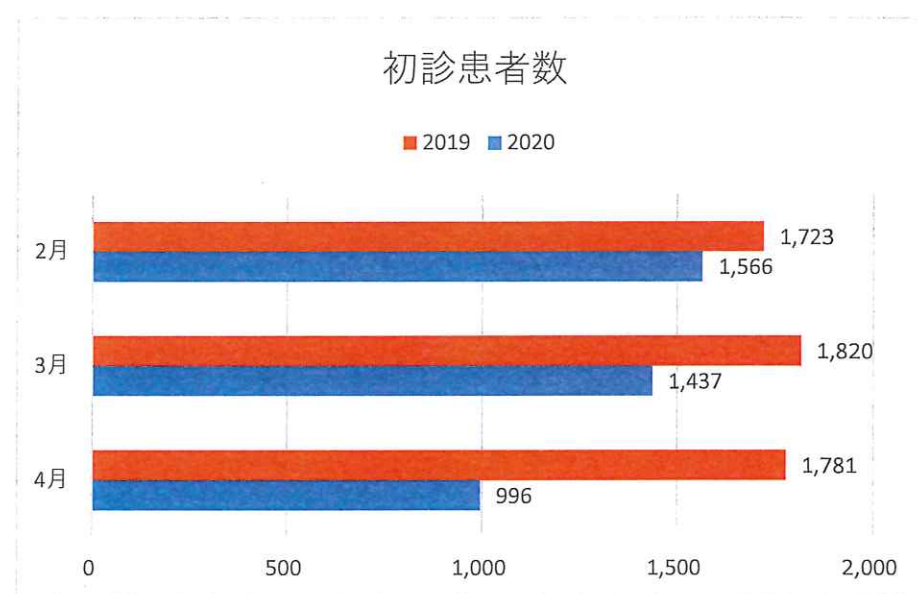
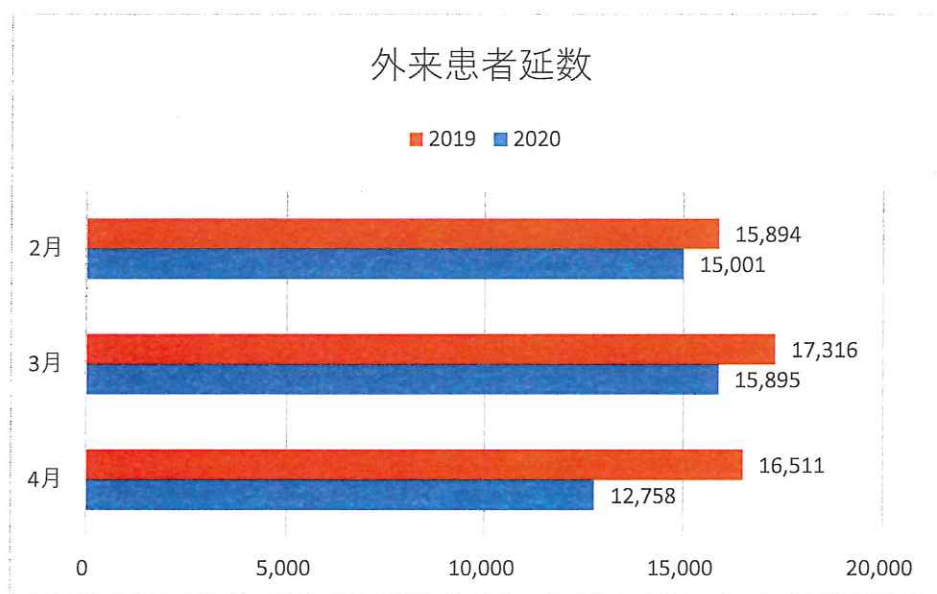
7. 一時的病棟閉鎖病院

※新型コロナウイルス感染症患者の有無にかかわらず、一部またはすべての病棟について閉鎖したことがある病院

外来患者統計（一時閉鎖）

n = 23

	2月		3月		4月	
	2019	2020	2019	2020	2019	2020
外来診療日数（日）	21	20	23	23	23	23
外来患者延数（人）	15,894	15,001	17,316	15,895	16,511	12,758
初診患者数（人）	1,723	1,566	1,820	1,437	1,781	996



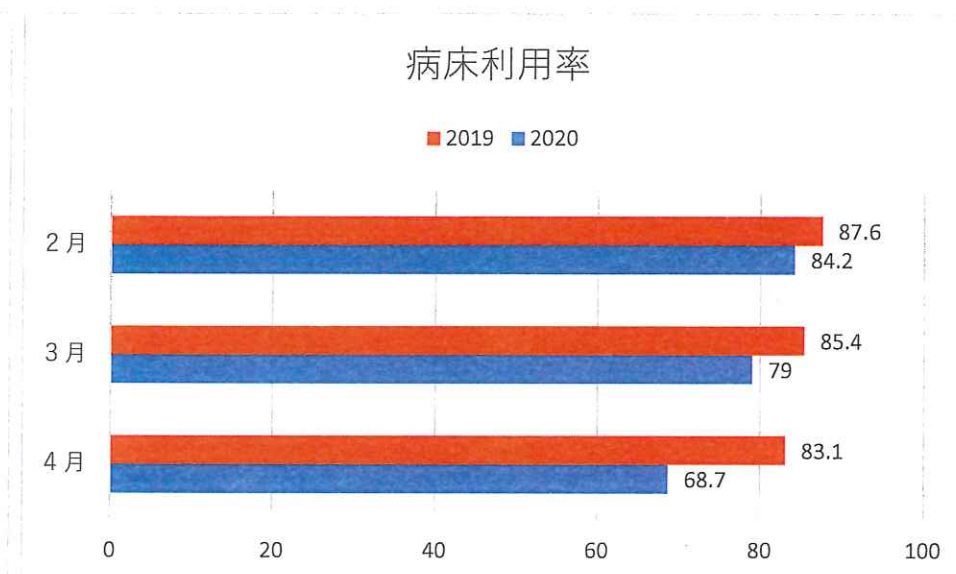
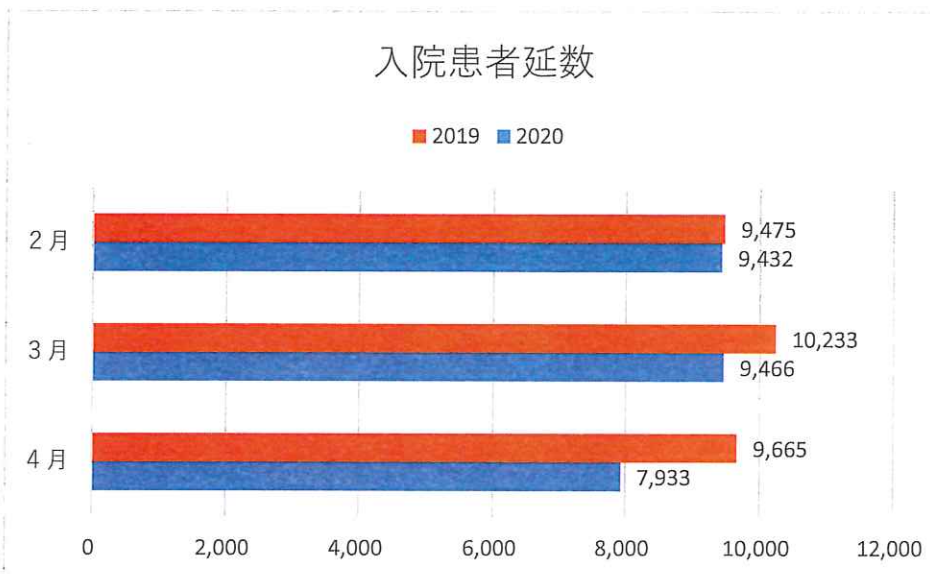
入院患者統計（一時閉鎖）

n = 23

	2月		3月		4月	
	2019	2020	2019	2020	2019	2020
月間日数（日）	28	29	31	31	30	30
月末病床数_許可病床（床）	359	358	358	358	359	357
在院患者延数（人）	8,810	8,741	9,482	8,767	8,955	7,363
新入院患者数（人）	667	657	709	695	700	527
退院患者数（人）	665	691	751	699	710	570
入院患者延数（人）※1	9,475	9,432	10,233	9,466	9,665	7,933
病床利用率（%）※2	87.6	84.2	85.4	79.0	83.1	68.7

※1：在院患者延数+退院患者数

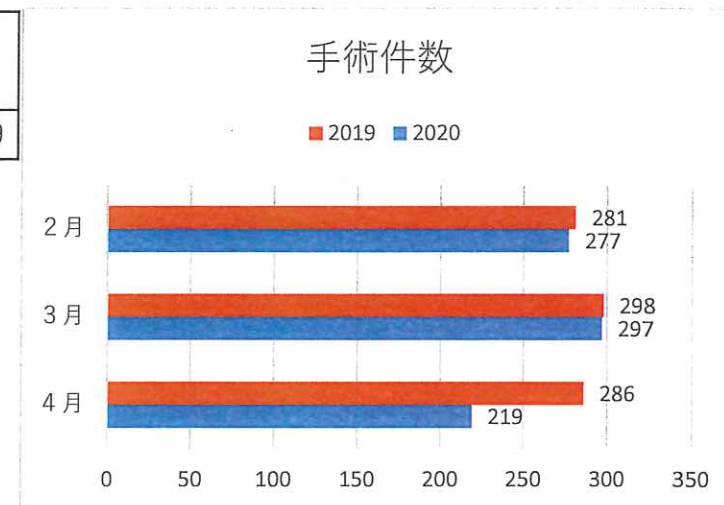
※2：在院患者延数 ÷（月間日数 × 月末病床数（許可病床）） × 100



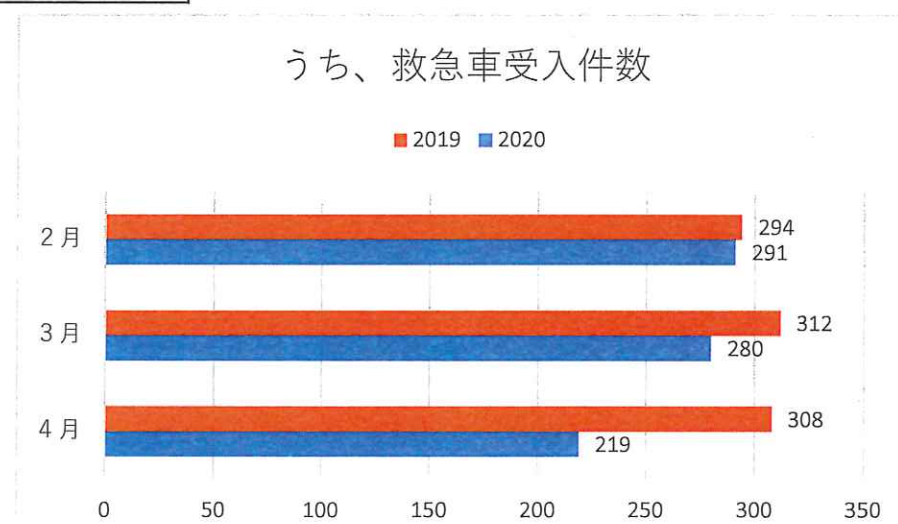
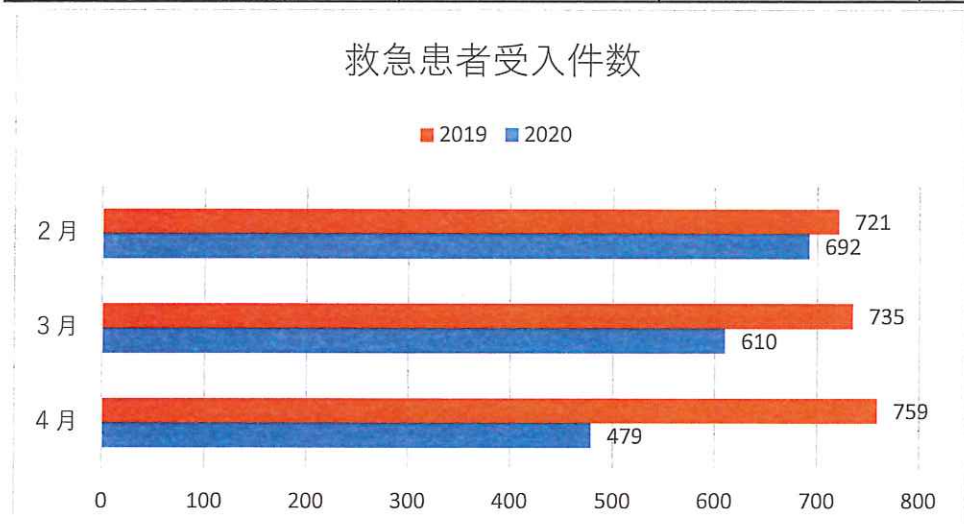
手術件数・救急件数（一時閉鎖）

n = 23

	病院数	2月		3月		4月	
		2019	2020	2019	2020	2019	2020
	23	281	277	298	297	286	219



	2月		3月		4月	
	2019	2020	2019	2020	2019	2020
救急患者受入件数	721	692	735	610	759	479
うち、救急車受入件数	294	291	312	280	308	219

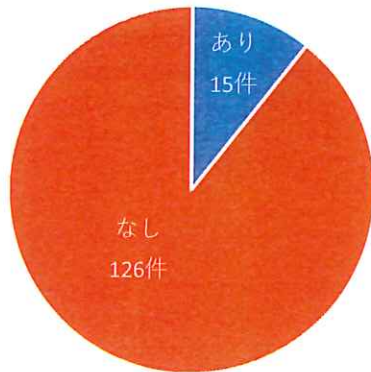


8. ●委託業者の対応

撤収や契約の変更（価格の変更・人員の変更・作業時間の変更等）により影響がありましたか。

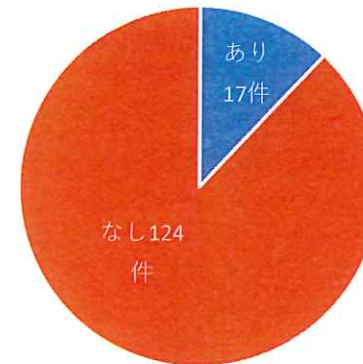
給食業者

n = 141



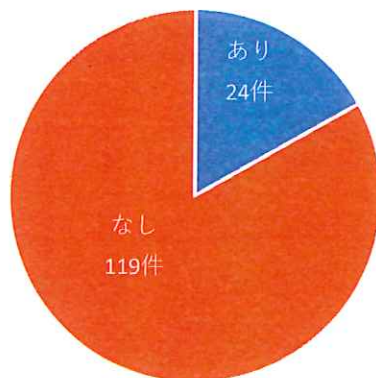
廃棄物業者

n = 141



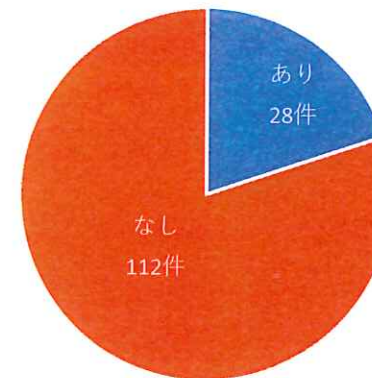
清掃業者

n = 143



その他業者

n = 140



9. 【困っていること、課題等記載】

- ・患者数の減少が大きく経営に影響している（報道による風評、病院は危険など）
 - ・院内感染を考慮して（恐れて）の患者受入減少。転院や在宅からの受入に時間を要する（確認事項が増加）。
 - ・医療消耗材料の不足
 - ・医療材料の納品が遅れている。
 - ・業者はマスクがないので、病院から感染対策のため、マスクを配給して業務を行ってもらっている。（結果、マスクが品薄になる。）
 - ・学校が休校のため、特別休暇を使用し、子供の面倒を見ざるをえない職員も多く、各部署の人員確保に困っている。
 - ・パンデミックになった時に、どうしたらよいか不安になる。
 - ・コロナの関係で、同じような調査報告ものが多く、業務に支障がでてきている。
- ・収益減少により資金繰りが悪化しています。また、COVID対応で、医師、看護師はじめ職員の疲弊が顕著です。当院においては、院内感染が発生し、風評被害により、経営も職員も傷ついております。例えば、保育園に子を預ける職員は、これにより、利用を抑制されるなどの問題も起こりました。
- ・駐車場 駐車場運営手数料収入 0円 院内売店 営業停止（2/17～3/23）
 - ・7：1の条件である看護必要度の数値が手術が行えずクリア出来ない状態です。9月までは経過措置の関係で認められるが今後はどうなるかわからないので経過措置の年度内延期を求めます。
 - ・消毒用アルコールの確保が極めて難しく何度も申し出ているのに国・県等からの援助は一度も無いのでお願いしたい。
 - ・疑似症患者も陽性患者同様の診療を行うため、医療材料や人件費等のコストが増えて困っている。
 - ・公費番号が決定しておらず、保険請求が出来ずに困っている。
 - ・医薬品の配送回数が減少した。
 - ・経営的には健診、内視鏡、手術等がフルにできない状況ですので辛いです。コロナ対策の為、4月7日より発熱外来を開始し、今後も継続していきます。待合室確保の為、駐車場に200万円以上のコストをかけてドームハウスを購入。余計な出費が増え、収入減と言う現状です。是非、当院の規模にも当てはまる補助金を検討して頂きたいと思っております。
 - ・救急搬送での「新型コロナウイルス感染症疑似症患者」の転送先探しに苦勞をしています。陽性確定後の転送先は比較的円滑に受け入れをお願いできますが、「疑似症」患者の転送先探しに難渋しており、結果として所謂救急たらい回し問題に繋がっているように感じています。また、「疑似症」患者が入院する可能性を考慮し、複数の病室を空床確保しなければならず、それにより機会損失にも繋がっています。
 - ・上記の「その他業者」については、施設修繕のために依頼した業者の中には、感染が心配なので断られるケースもありました。
 - ・コロナ渦により、退院促進ができず結果として入院受け入れに支障が出ている。

・4月7日の緊急事態宣言発出後、4月8日から健診業務がストップされている。当法人の場合、健診業務の売上が〇億円（2020年3月期）あり、この部分の減収が最も影響が大きい。また、患者の8割を〇〇からの患者が占める免疫療法においても、〇〇の出国制限のため、売上がほとんどなく、4月の医業収益は前年対比で30.8%の減となっている。

・行政側に直接的経済援助を期待したい局面ではありつつも、その前提としてまずは病院側に経営持続策（特に固定費の圧縮）を徹底推進する責があるかと存じております。病院経営者が革新的な意思決定や行動を急速に進める必要がありますが、これほどの事態に直面した経験もないため、関係者間の思考様式や行動様式の変化を短期間で進めるには困難が多く、戸惑いや障害に直面し遅々として進まない背景もあります。そこに対して協力業者等を含めた医療業界全体の考え方や行動の変容に効果的な情報発信（コロナ禍における経営改善ガイドラインや方針告示、いわば『錦の御旗』）があると推進が円滑になりますので助かります。

《領域例》

- ・委託や派遣の余剰人員の給与負担主体（これを病院側で賄うことは共倒れにつながる）
- ・医師外勤に係る給与支払（二重報酬）
- ・医師事務作業補助者・看護補助者の役割強化（採用・評価におけるスキル要件定義）
- ・各種行政報告や届出に係る業務の合理化・省力化（デジタルトランスフォーメーションの推進）
- ・清掃：定期床清掃(共用部・全病室を含むワックス)において、作業期間の1/3を残して撤収させざるを得なかった。
- ・物品搬入：業者を入館させないために当職員がこの間、大量の物品を搬入せざるをえなく、業務負荷となっている。
- ・検査：委託会社も来院時インターフォンで対応し、入館させずに検体を所定場所に配置し引き渡している。そのため、検体と伝票の確認で質問等がある場合に支障の出ることがある。
- ・部署で集団感染がおきた場合の作業員の減少時の対応（食事提供、配膳、洗浄等）
- ・院内売店の縮小、SPDの業務増、医薬品、材料の確保、自粛に伴う保育所、学校等公的サービス停止への対応。採用活動への影響、実習受け入れの停止、休業指示等への対応、大学医局との交渉、非常勤医への交渉、感染状況についての関係各所への連絡調整の業務、地域の医療状況の変動、地域の介護事業所への対応など、いまだかつてない業務が出現しました。そのうえで、事業継続が危機となる収益減が起っています。市・県・国への抜本的な支援を切に願います
- ・新規入院の受入が困難となっている（新規の場合、渡航歴等の把握が難しいため）
- ・入院患者の外出範囲の設定に苦慮している
- ・医療材料の流通不足により物品購入料金が値上げされ、経費が通常よりも多くかかっている。
- ・入外患者、救急車受け入れ件数減少による収益悪化
- ・2020年4月より働き方改革の一つとして、業務委託費や派遣料金の見直し(増額)を行ったが、新型コロナウイルスの影響で、収支が逼迫しており、足枷となっている。

- ・院内の徹底した感染管理。
- ・コロナ感染症拡大の影響により医療物資の調達が困難となっています。
- ・外来電話再診が増えたことにより通院精神療法が算定できず単価が下がっている。・デイ・ケア利用者数の減少が著しい。
- ・その他業務は、医事業務委託業者で、来院者の体温測定のため、人員増を行った。
- ・コロナウイルス感染患者に出す食事の食器をすべてディスポーサルとしていることから、感染患者が使用する食器をリユースするための消毒方法や取扱い方が示されているのであれば教えていただきたい。
- ・感染性廃棄物の処分費用値上がり
- ・リネン業務について、リネン業者よりコロナ感染患者（疑い含む）が使用したリネンの引き取り拒否が発生。一部のリネン類については職員による一次消毒を実施して対応しているが、消毒が間に合わないタオル・病衣等のリース品については業者の要望により廃棄処分となり、これらは病院へ全額請求される。（4月分で約200万）また、消毒済みの部屋のカーテン交換業務なども感染への恐怖心から現場スタッフが拒否。契約不履行になるため業者側と協議するも、現場スタッフの離職の可能性があるとして状況は変わらず、業務が一部機能不全のままとなっている。
- ・新型コロナウイルス感染症患者を受け入れるためには、受け入れ患者以上の病床を新型コロナウイルス感染症患者のために確保し、感染拡大を防ぐ必要があり、そのため、通常の患者の受け入れが大幅に減少しており、経営状況が悪化している。
- ・単発契約（建物の設備点検等）を断られることが何件もあった。
- ・一般患者の急減や手術制限、空床確保などの影響により、病院経営の収支悪化が顕著である。財政支援を要望する。
- ・材料・消耗品等手配の手数が通常よりかかること、消耗品の値上げ、職員のストレスの発散、風評被害、各種感染対策への手数・費用、救急受け入れ時の感染疑似患者対応、地域連携時の疑心暗鬼、新入職員への配慮（歓迎会、グループディスカッション等）が不足、
- ・外来・入院患者数が大きく減少しており、収益が大幅減となっている。
- ・院内に感染者を取り込まないため、全ての来院者に対し病院内に入る前にトリアージを実施しているが、この作業場所を確保するための仮施設設置経費や疑似症患者対応用の簡易的な陰圧を確保した診察室の作成経費、更には入院が必要な新型コロナ疑いの疑似症患者を一旦入院させるために、受入れ専用の個室を確保しておく必要があるなど、通常の疾患で入院する必要がある患者の受入れを制限して対応することになって病床稼働率が大きく低下するなどして、本来の病院運営ができずに大きな減収・赤字につながっている。
- ・清掃業者は、コロナ専用病床から一時的に撤退した。
- ・売店・食堂等は、営業時間等の短縮を行ったが、緊急事態宣言解除後の様子を勘案しながら従来の営業時間等に戻していく予定。但し、3密防止措置は当面継続していく予定である。
- ・リネン類の回収においては患者の動線確保に苦慮した。
- ・①外来患者数および入院患者数の減少に伴う収入減 ②手術の制限に伴う収入減 ③人間ドックの中止に伴う収入減 ④医療職の休業に伴う人員減 ⑤PPEの不足 ⑥感染対応に伴う費用増

- ・ 外来の患者数及び収入が大幅に減ってしまい、さらに入院患者数も稼働が下がって経営が厳しい。
- ・ 医業費用に関しては法人事業所で案分しています、記載必須であればご連絡願います。
- ・ 新型コロナウイルス流行の影響で患者数が減少しています。以前の患者数に戻るか憂慮しています。
- ・ 新型コロナウイルス対策で人件費や消耗品費が増えて、病院経営を圧迫しており困っています。
- ・ 衛生材料が不足しております。
- ・ 医業費用は不明です。
- ・ 委託業者と契約価格について交渉中・その他の業者とも支払いサイトの変更依頼中・賞与支給を検討中
- ・〔清掃業者〕新型コロナウイルス感染症疑い、陽性患者の病室日常清掃に従業員の安全が確認されるまでの期間、入室中止。（その後、特別体制による対応として、防護衣等の提供、安全教育の実施、清掃回数減にて清掃対応実施）〔廃棄物業者〕新型コロナウイルス関連の廃棄物について、ペール容器に入れる等条件設定がされたことによる処分費の増加。〔手指消毒剤〕2019年4月 2,718千円 2020年4月 4,658千円
- ・ 院内飲食テナント店舗の営業時間短縮、休止。病院案内（委託）対応時間の延長。
- ・ 外来は、すべての診療科において患者数が減っており、人工関節センターでは、手術希望者が減ってきており、延期、中止する患者もいる状況です。回復期リハビリテーション病棟では、4月中旬までは、ベッド待機患者がいましたが、中旬以降は急性期病院からの紹介が減り、ベッド待機患者も少なく、病床稼働率が低下し売上が下がってきています。院内では、感染防止対策としての業務量が増えていることと、マスク、ディスプレイエプロン等が不足していることがあげられます。
- ・ 入院依頼・外来が減少、デイ（4月・5月）を止めたので大幅な減少
- ・ N95やガウン関係の入手が未だに困難である。また、国に出した同内容を再度求められるのは二度手間であり負担がかかる。自治体で共有頂けると助かります。
- ・ 業務委託先から、新型コロナウイルス感染症の患者を受け入れている病院として出社拒否などを理由に業務委託先の確保が困難になっている。他の感染症ではないような危険手当等を求められるケースがある。
- ・ スタッフのみでなく、清掃員など委託業者の精神的負担が大きい。出勤に後ろ向きになったり退職希望者も出ており対応に苦慮している。個人防護具の脱着に関するレクチャーなど、医療現場の負担も大きくなっている。
- ・ 新型コロナウイルス感染症の患者がいる病院として、物品の納品を避けるような対応を受ける。
- ・ 給与費について、4月給与では影響はなかったが5月給与で新型コロナウイルス感染症の対応に伴う特別手当×××,×××,×××円を支給、さらに6月給与より新型コロナウイルス感染症診療従事手当を直接感染患者に対応した全職種の職員（非常勤職員を含む）に4月に遡り3,000円/日額を支給する。
- また、7月給与ではさらに2月から3月までクルーズ船等の受入状況を勘案し支給対象期間を拡大して当該手当の支給を予定している。

神病協発第98号
2020年5月22日

神奈川県内
病院長・事務長 殿

公益社団法人神奈川県病院協会
会長 新江良一
公益社団法人横浜市病院協会
会長 新納憲司
公益社団法人川崎市病院協会
会長 内海通
公益社団法人相模原市病院協会
会長 土屋敦

新型コロナウイルス感染症に関する病院経営影響度緊急調査について(依頼)

平素より本部会の事業にご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、「新型コロナウイルス感染症に関する病院経営影響度」について、日本病院会、全日本病院協会、日本医療法人協会が全国規模の調査を実施いたしました。

神奈川県での状況を把握するため、神奈川県病院協会、横浜市病院協会、川崎市病院協会、相模原市病院協会が合同で調査を実施することといたします。

つきましては、ご多忙の折、大変恐縮ですが、下記の調査要項をご一読いただき、調査にご理解、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

また、調査事項については先に実施された、日本病院会、全日本病院協会、日本医療法人協会の調査に準じ、調査票そのものも基本的に同じものとなっております。

ご提出いただいた回答内容に関しては、本調査の目的以外に使用せず、回答病院が特定されない配慮をいたしますのでよろしくお願いいたします。

＜ 調 査 要 項 ＞

1. 調査目的

新型コロナウイルス感染症による県内病院経営への影響を明らかにし、県民への医療提供体制を守るため、必要な行政等への働きかけを行う際の基礎資料とする。

2. 回答方法

○「調査票」に施設名、担当者名、所属、TEL、Emailアドレスを記入し、各設問にお答えください。

○**具体的数値にて回答したくない場合は2019年を100として比較した2020年各月の値を入力していただいても結構です。**

例) 2019年4月 3,500,000 千円

2020年4月 3,150,000 千円の場合は、

90と入力してください。

<医療収入>	2019年4月	%	2020年4月	%
入院診療収入	100	千円	90	千円

○回答については、メールに調査票ファイルを添付してご回答ください。

調査票はホームページの会員ページ→当協会から会員病院への情報提供に掲載しておりますので、ダウンロードしてご利用下さい。

神奈川県病院協会ホームページ <https://www.k-ha.or.jp>

ID member

パスワード k-ha240501

○ご提出先 神奈川県病院協会 Email: tyousa@k-ha.or.jp

3. 回答期限 2020年6月3日(水)

4. その他

この調査は、できるだけ多くのご回答をいただきたいと考えております。全ての内容に対する回答が困難な場合には、可能な箇所のみで構いませんので、ご回答くださいますようお願い申し上げます。

5. お問い合わせ 〒231-0037 横浜市中区富士見町3-1

公益社団法人 神奈川県病院協会 事務局 担当 藤田

TEL:045(242)7221 FAX:045(231)1794

※記入のうえ、メール (tyousa@k-ha.or.jp) にて6月3日 (水) までに提出願います。

新型コロナウイルス感染症に関する病院経営影響度緊急調査 調査票

<基本情報>

病院名		二次医療圏	
記入者所属		氏名	
TEL		メールアドレス	

許可病床数	一般病床	療養病床	精神・その他	合計
病院機能の主体				
帰国者接触者外来 設置状況				
新型ｺﾛﾅｲﾙｽ感染症入院患者受入				
一時的病棟閉鎖				

※「ﾎｯﾌﾟﾞﾀﾞｶﾘｽﾄﾖﾘ」「急性期」「亜急性期/回復期」「慢性期」を選択
 ※「ﾎｯﾌﾟﾞﾀﾞｶﾘｽﾄﾖﾘ」「設置」「未設置」を選択
 ※「ﾎｯﾌﾟﾞﾀﾞｶﾘｽﾄﾖﾘ」「受入」「未受入」を選択
 ※「ﾎｯﾌﾟﾞﾀﾞｶﾘｽﾄﾖﾘ」「あり」「なし」を選択

<外来患者統計>

	2019年2月	2019年3月	2019年4月
外来診療日数			
外来患者延数			
初診患者数			
	2020年2月	2020年3月	2020年4月
外来診療日数			
外来患者延数			
初診患者数			

<入院患者統計>

	2019年2月	2019年3月	2019年4月
月間日数	28日	31日	30日
月末病床数 (許可病床)			
在院患者延数			
新入院患者数			
退院患者数			
	2020年2月	2020年3月	2020年4月
月間日数	29日	31日	30日
月末病床数 (許可病床)			
在院患者延数			
新入院患者数			
退院患者数			

<手術件数>

	2019年2月	2019年3月	2019年4月
手術件数			
	2020年2月	2020年3月	2020年4月
手術件数			

<救急受入件数>

	2019年2月	2019年3月	2019年4月
救急患者受入件数			
うち、救急車受入件数			
	2020年2月	2020年3月	2020年4月
救急患者受入件数			
うち、救急車受入件数			

<2019年4月・2020年4月 医業損益>

※収入はレセプト請求額を記載願います。室料差額は、その他医業収入に入れてください。

<医業収入>	2019年4月	2020年4月	
入院診療収入	千円		千円
外来診療収入	千円		千円
その他医業収入	千円		千円
医業収入 合計	0	0	千円

※自動計算

※2020年4月の医業費用は概算額を記入願います。

<医業費用>	2019年4月	2020年4月	
医薬品費	千円		千円
診療材料費	千円		千円
給与費	千円		千円
その他経費	千円		千円
医業費用 合計	0	0	千円

※自動計算

<医業利益>	2019年4月	2020年4月	
医業利益	0	0	千円

※自動計算

下記は神奈川県独自の質問

<委託業者の対応>

撤収や契約の変更（価格の変更・人員の変更・作業時間の変更等）により影響がありましたか。

給食業者	※1`ロツヅ`ダ`カリス`ホ`ヨリ`「あり」`「なし」`を`選`択
清掃業者	※1`ロツヅ`ダ`カリス`ホ`ヨリ`「あり」`「なし」`を`選`択
廃棄物業者	※1`ロツヅ`ダ`カリス`ホ`ヨリ`「あり」`「なし」`を`選`択
その他業者	※1`ロツヅ`ダ`カリス`ホ`ヨリ`「あり」`「なし」`を`選`択

<その他、何か困っていること、課題などございましたら記載してください。>